No. 27

主日礼拝

2024年07月07日 午前10時30分

前奏 「わが飼い主は、

今私のそばにおられる」

(G.ブンク)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「あなたの杖をもって 御自分の民を牧してください あなたの嗣業である羊の群れを。 彼らが豊かな牧場の森に ただひとり守られて住み 遠い昔のように、バシャンとギレアドで 草をはむことができるように。」 (ミカ書 7:14)

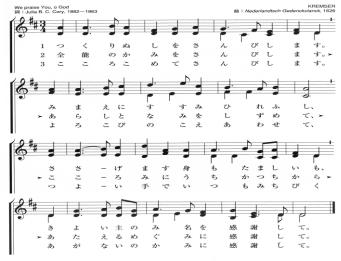
頌栄 26「グロリア」



信仰告白 使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみが入り、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したま入り、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、身体のよみが入り、永遠の生命を信ず。アーメン。

賛美 6「つくりぬしを賛美します」



- つくりぬしを 養美します。
 み前に進み ひれふし、
 ささげます 身もたましいも、
 きよい室のみ名を 懲離して。
- 2 全能の補を 賛美します。 競しと波を しずめて、 こころみに 打ち勝つ力 等える恵みに 懲滅して。
- 3 心こめて 養美します。 よろこびの声 合わせて、 強い手で いつも薄く あがないの雑に 懲謝して。

祈祷

命输

主の祈り

天にまします我らの父よ、 ねがわくは み名をあがめさせたまえ。 み国を来らせたまえ。 みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ。 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、 我らの罪をもゆるしたまえ。 我らをこころみにあわせず、 悪より救い出したまえ。 国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの なればなり。 アーメン。

替美 39-5(2回)「ハレルヤ」



聖書 ヨハネによる福音書 5:19~36

新約(新共同訳)P172~P173

19 そこで、イエスは彼らに言われた。「はっきり言っ ておく。子は、父のなさることを見なければ、自分か らは何事もできない。父がなさることはなんでも、子 もそのとおりにする。20父は子を愛して、御自分のな さることをすべて子に示されるからである。また、こ れらのことよりも大きな業を子にお示しになって、あ なたたちが驚くことになる。21 すなわち、父が死者を 復活させて命をお与えになるように、子も、与えたい と思う者に命を与える。22 また、父はだれをも裁か ず、裁きは一切子に任せておられる。23 すべての人 が、父を敬うように、子をも敬うようになるためであ る。子を敬わない者は、子をお遣わしになった父をも 敬わない。24 はっきり言っておく。わたしの言葉を聞 いて、わたしをお遣わしになった方を信じる者は、永 遠の命を得、また、裁かれることなく、死から命へと 移っている。25 はっきり言っておく。死んだ者が神の 子の声を聞く時が来る。今やその時である。その声を 聞いた者は生きる。26 父は、御自身の内に命を持って おられるように、子にも自分の内に命を持つようにし てくださったからである。27 また、裁きを行う権能を 子にお与えになった。子は人の子だからである。28 驚 いてはならない。時が来ると、墓の中にいる者は皆、 人の子の声を聞き、29 善を行った者は復活して命を受 けるために、悪を行った者は復活して裁きを受けるた めに出て来るのだ。

30 わたしは自分では何もできない。ただ、父から聞く ままに裁く。わたしの裁きは正しい。わたしは自分の 意志ではなく、わたしをお遣わしになった方の御心を 行おうとするからである。」

31「もし、わたしが自分自身について証しをするな ら、その証しは真実ではない。32 わたしについて証し をなさる方は別におられる。そして、その方がわたし についてなさる証しは真実であることを、わたしは知 っている。33 あなたたちはヨハネのもとへ人を送った が、彼は真理について証しをした。34 わたしは、人間 による証しは受けない。しかし、あなたたちが救われ るために、これらのことを言っておく。35 ヨハネは、 燃えて輝くともし火であった。あなたたちは、しばら くの間その光のもとで喜び楽しもうとした。36 しか し、わたしにはヨハネの証しにまさる証しがある。父 がわたしに成し遂げるようにお与えになった業、つま り、わたしが行っている業そのものが、父がわたしを お遣わしになったことを証ししている。

賛美 517「神の民よ」



- 1 神の民よ、ふるい立てよ、 復活の主イェスは 先立ち行く。 正義の主イェスと 共に進め。
- 3 神の民よ、悪をやぶり
- 2 神の民よ、力強く
 - 4 神の民よ、世のいたみに
 - 5 神の民よ、聖霊をうけて キリストの道をよろこび行け。

説教 「命へと向かう言葉」

聖餐式 (前:81-1,2・後:81-3)

81「主の食卓を囲み」 養



- 1 主の食卓を囲み、いのちのパンをいただき、 * 救いのさかずきを飲み、主にあってわれらはひとつ。 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
- 2 主の十字架をおもい、主の復活をたたえ、 主のみ国を待ち望み、主にあってわれらは生きる。 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。
- 3 主の呼びかけにこたえ、主のみことばに従い、 が、 愛のいぶきに満たされ、主にあってわれらは歩む。 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。 マラナ・タ、マラナ・タ、主のみ国がきますように。

賛美 406「聖霊ゆたかに」



- 1 聖霊ゆたかに 恵みをもたらす。 神に背を向けて 歩む人にさえ。
- 3 闇の中でさえ 聖霊は光り 混乱の中で 歩みを導く。
- 2 析る群れの上 聖霊はくだり 和解の言葉を 語り出す奇跡。

派遣

司式者 主は言われます。

「わたしは誰を遣わすべきか。」

会 衆 わたしがここにおります。 わたしを遣わして下さい。

祝祷



後奏 「キリエ.聖霊なる神よ」 (J.S.バッハ)

> 司 式 大代 惠 説 教 向井 希夫牧師 奏 楽 玉理 照子 助 餐 山野上 純子

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。 ※讃美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。